JARL 福井県支部役員/登録クラブ代表者会議 議事録

実施日時 平成25年7月14日(日) 10時00分~ 12時30分

場 所 福井県若狭湾エネルギーセンター 第3研修室

参加者 支部関係 支部長 野田正男,大虫健嗣, 長谷茂実,北村信二

クラブ代表者 大谷和博 (若狭ク), 藤井 尹(今立ク), 山崎佳之 (敦賀ク)

山田 悟 (社南/代), 徳本達之 (敦賀ロペ)

地方本部関係 本部長 前川公男、竹本宇宏、小形隆男、八原康弘 以上13名

一 以下議事記録 一

① JA9BXN 野田支部長より開会宣言と冒頭挨拶。 昨年7月より県支部長拝命からの取組成果や今後の更なる発展に向けての協力要請など。

- ② JA9BOH 前川北陸本部長より挨拶、JARL本部の近況報告 (第12回理事会の協議事項など以下数点を報告された)
 - ・JARL会費全納者の方々の今後の取扱の変更の紹介 (別途配布資料により紹介) 大きくは会費全納(終身)会員には選挙権、被選挙権、アワード、コンテストなど各種 事業には今後も権利維持や行事参加ができる。 ただしJARLニュースとQSL転送 サービスは別途有償化。 JARLNEWS は ¥2400/年 カード転送は ¥3,600/年 となる。
 - ・アマチュア局保証認定会社 TSS㈱からアグレックス社への業務委託契約変更に向けて の (予算現況など含め) 動きを説明された。
 - ・監査指導の運用体制にばらつきがあるので今後検討見直しを行う。
 - ・ARDF全国大会(北陸)開催に向け福井県支部への協力要請 福井県より10~15名程度のスタッフの応援要請がある。
 - ・その他、地方本部関連の周知連絡 9コンテストの競技時間や配点、特別記念局、8N9ARDFの運用など
- ③ 25年度支部事業計画、予算計画について
 - 5/26 ARDF 審判員講習会 16名参加にて実施済み (鯖江高専にて)
 - 7/14 支部役員、クラブ代表者会議(若狭エネ研にて、本日)
 - 7/14 ハムセミナー もんじゅ見学
 - 7/14 ラジオ制作教室(大野市小山小学校にて)
 - 7/20,21 ラジオ制作教室(福井大学にて)
 - 10/6 (敦賀プラザ万象にて)
 - 10/6 福井県支部ハムのつどい (敦賀プラザ万象にて)
 - 10/19,20 全日本ARDF競技大会(富山県砺波市)
 - H26/3 支部役員、クラブ代表者会議 及びハムセミナー (敦賀市にて)

予算計画 繰越金 ¥123,419 本部費¥270,000 25年度として総額27万円を目安額として支部事業を進めたい。

④ 登録クラブの現況

- ・今日現在での登録クラブの名称、代表者、事務局連絡先など見直したリストにて紹介。 大きな事項として武生クラブが消滅に至った。
- ・各登録クラブ代表者より組織の現況や具体的な年度活動報告、計画案などを報告頂いた。

若狭クラブ 道の駅での移動運用

敦賀クラブ 5/5 猪ヶ池湖畔 原電 PR 館から地域 PR も兼ね移動運用した。

大野クラブレピータ局の再開、ラジオ教室、大野市市制60周年記念局の計画など。

今立クラブ 移動運用の計画あり

越鉄クラブ 操業10周年を迎え10月に特別記念局を運用する。

ローペリクラブ 現在具体的な活動は無い、遠い将来向け組織の維持には務めたい。

社南クラブ 定例的なロールコール活動の維持、福井市防災訓練への参画など計画。

福大 OB クラブ 周辺地域の子供達対象にラジオ製作教室を開催する

・新規に登録クラブとして加入したいが具体的な手続きが分からない? (JF9EDA/山本さんから JE9VWK/北村さん通じ本会に質問あり) 本件については前川本部長より後日 JE9VWK さん向け詳細連絡して頂ける。

⑤ 福井県支部アワード(福井県全市町アワード)の発行状況 ✓JA9MPK長谷さんより 平成25年1月1日(アワードリニューアル)より平成25年7月10日発行分まで No136~No172まで、約半年間で合計37局に発行しました。
1月 6局 2月9局(内23日以降6局) CQ誌に掲載されて3月は11局 4月は4局 5月は3局 6月2局 7月2局です。 アワードリニューアルに併せ有料化としたものの過去に類を見ない多数発行に至っている。 同じ9エリアの石川、富山とはルールが異なるが他県ルールと間違った申請者がいる。

またどうしても平日に事務処理が必要なこともあり仕事との調整に苦労している。

- ⑥ 親子で楽しむ電波教室とラジオ工作講座の紹介 7/14 大野市立小山小学校 大野クラブ 7/20,21 福井大学(福井市文京) 福井大学アマチュア無線クラブOB
- ⑦ 8 N 9 A R D F の運用依頼について

福井県には8月の運用応援を要請されている。そこで週単位で各クラブに分担制でお願いしたい。受持ち期間は以下で決定した。

1日~ 4日 大野クラブ

5日~11日 敦賀クラブ

12日~18日 若狭クラブ

19日~25日 福井嶺北方面(小形さん窓口にて)

26日~31日 今立クラブ

尚、使用ログはターボハムログとしリマーク1にはQTH、リマーク2にはオペ名を入力で 統一すること。 データはJA9MJR小形さんにメール送付すること。 ② 全日本ARDF競技大会 10月19/20日への支援について 福井県にはスータト地点での応援を依頼されている。 10~15名程度必要。 先の5/26日、ARDF講習会、勉強会に参加された方には是非とも協力をお願いする。 宿泊となるが係る経費(宿泊、食費)は主催側より支給して貰えるとの事。 VUディユアルバンド(144/435MHz)のハンディタイプのトランシーバとイヤフォンを各自 持参してきてほしい。

9 その他

- ・福井県支部の支部旗を新しく新調した。現物を掲示し全員に周知した。 各登録クラブなどでも今後更新の必要も有り福井市在住の小形さん(JA9MJR)通じ 参考見積をお願いした。
- ・ARDF講習会、勉強会を開催 5月26日 鯖江市福井高専にて講習会には10名、 勉強会は6名 合計16名の参加。
- ・えちぜん鉄道創業 10周年特別記念局運用の紹介 今年10月、えちぜん鉄道創業10周年となり、沿線地域を含めて創業10周年記念 イベント の開催がある。それに併せて記念局の運用を行う。
- ・今後のハムセミナーに向けての希望(さしあたり来年3月に向け) 福井県立図書館会議室を借り机上セミナー、実地見学としてNHK送信所などの見学? の話題が上った。 JARLニュースへの記載締切タイミングなども考慮し八原さんにて NHK内情なども加味し実施時期の提案をしていただくことと成った。
- ・今年度ハムのつどいは10月6日 敦賀プラザ万象でJA9YBJ敦賀クラブが主体的 に開催する。次年度(26年度)は福井嶺北で27年度は若狭クラブにてお願いしたい。
- ・6月2日 福井新聞4面「至福の時間」にアマ無線局(敦賀クラブJA9RT局)が掲載されたことの紹介
 - ・9コンテストでのモードによる得点配分の見直しをしてはどうか? 電話、電信、デジタルの違いがあまりに大き過ぎるのでは?

またHF帯での競技時間について、21時より翌日の12時までが現在の規定であるが朝9時から12時の3時間は電波伝搬の状況も悪く交信不能な状況からコンテスト時間の短縮を願いたい。他エリアでもコンテストは時間短縮の動きもあり、9コンテストについても同様に21時から翌朝9時までとしてもらえないか?

以上、敦賀クラブ会員からの要望をJE9VWK北村氏が代弁した。

電波伝搬状況や、昨今の時間傾向など鑑みれば検討の余地はあると思うのでコンテスト担当の奥田さんにも今の要望事項伝え今後の検討課題とする。 (前川本部長より)

以上、①~⑨項特に異議、異論無く代表者会議を終了した。

記 平成25年7月15日 JA9NUN/山崎